

# 京極町



## 秋のふきだし公園

写真提供者：小林大祐さん

2  
ページ

9月定例会の主な審議内容  
令和元年度 **決算認定**ほか

10  
ページ

ズバリ聞く! 京極町のいま・これから  
**一般質問**

議会に関する情報は、  
町のホームページでも  
公開しています。



京極町HP



ゆうくん

すいちゃん

# 主な決算質疑

令和2年  
第3回定例会  
9/11~9/17

# 町のお金

## 主な決算質疑

### 町有地の売却について

**問** 後藤議員 京極町の中に、個人の宅地として売払いできそうな町有地は、何件ぐらい残っているのか。そういう土地があるのであれば、なるべく速やかに整理をして、回覧等を回して、誰かが買えるような形で売払いをしていただきたい。

**答** 山田総務課長 現在、宅地として適切な町有地が幾つ

あるかは整理中です。

### 脱汚泥の処分について

**問** 後藤議員 京極町の処理場の特性として、一旦仮置きして産廃業者に搬出するという形を長年ずっと取っているが、今後同じ方法でいくのか。それとも将来的にはホッパーなどをつけて回収するという方法なのか。

**答** 高橋建設課長 現在は二セ工環境で最終処分を行っていますが、資産の整理や経営戦略も今年度策定している最中なので、そういった改修の必要性があるか、

令和2年第3回定例会は9月11日に招集され、会期を8日間と決めたと、諸般の報告、行政報告、監査報告、一般質問、報告1件、同意1件、補正予算2件、その他議案4件、意見案2件、令和元年度各会計決算認定6件を審議し、17日に閉会しました。

また、各会計決算の認定審査は、第3回定例会で決算特別委員会にそれぞれ審査が付託され、会期中の9月15・16日に特別委員会を開催し、その審査結果を城田委員長から議会に報告し、認定されました。

## 令和元年度歳入歳出決算

|               | 歳入総額          | 歳出総額          | 歳入歳出差引残額     |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 一般会計          | 40億3399万4779円 | 39億3187万6123円 | 1億 211万8656円 |
| 後期高齢者医療特別会計   | 4831万7253円    | 4831万7253円    | 0円           |
| 国民健康保険事業特別会計  | 1億1969万1890円  | 1億1943万6380円  | 25万5510円     |
| 国民健康保険診療所特別会計 | 1億8110万8921円  | 1億8085万5223円  | 25万3698円     |
| 水道特別会計        | 1億5523万3181円  | 1億5522万8599円  | 4582円        |
| 下水道特別会計       | 9445万9456円    | 9445万4679円    | 4777円        |

# 議員がチェック!

## どう使われた?

今後見極めていきたいと思っております。

### 公営住宅について

**問** 村上議員 京極町の公営住宅の合計戸数についてお聞きしたい。

**答** 高橋建設課長 今現在建て替え中の望羊団地1棟12戸が完成した場合は、294戸となります。

**問** 村上議員 令和3年度以降の公営住宅建設工事計画がある場合、その計画内容案についてお聞きしたい。

**答** 高橋建設課長 令和3年度からの公営住宅長寿命化計画を現在策定中です。今後策定委員会を順次開催していく予定で考えています。その中の計画として、あけぼの団地、常盤団地の建て替えについて協議されることとなります。

### 地方交付税について

**問** 菊地議員 前年より3%収入が減っているが、その内容を説明いただきたい。

**答** 山田総務課長 北海道電力京極発電所の減価償却によ



建て替え中の望羊団地

る基準財政収入の減少という要素がある一方、ひまわりクリニックの病床数の廃止による基準財政需要額の減少のほうが大きかったことから、減収となりました。

### ふるさと納税について

**問** 菊地議員 ふるさと納税の増収につながった大きな要因は何か。

**答** 山田総務課長 平成29年6月からふるさとチョイスというポータルサイトへの掲載を始めたことと、それから返礼品に協力していただける事業者が増えたことが大きな要因だと考えています。

※ふるさとチョイス：掲載数No.1のふるさと納税総合サイト。全国1788自治体、22万点以上の地域の名産品が掲載され、サイトから寄附する自治体を選べます。

### インフルエンザの予防接種について

**問** 菊地議員 インフルエンザの予防接種の実績が、前年度よりも100人以上増えているが、増えた大きな要因は何か。

**答** 兼松健康推進課長 大きな要因は、町民の皆さんの意識の高さ、接種の重要性を理解していただいているということがあると思います。また、ひまわりクリニックでワクチンの確保に努めたり、一般の診療とインフルエンザ予防接種のための受診時間を切り分ける工夫をしたことが増加の要因だと思っています。

**問** 菊地議員 今後、コロナウイルスワクチンが有効かどうかという点が出てくれば、予防接種の費用を町で補助対象として考えてくれるのか。

**答** 兼松健康推進課長 コロナウイルスワクチンの関係は、国の方針として接種には全面的に補助するというような政策を打っていますので、町としても対応を考えていきたいと思っています。



### 財政の減収について

**問** 鈴木議員 人口減少や、さらに揚水発電所の減価償却による固定資産税の減少に伴い、今後年に1億円近くの収入の減少が見込まれる。成果報告書において「新たな手法でアイデアを積極的に取り入れていく」とあるが、具体的な考え方を聞きたい。

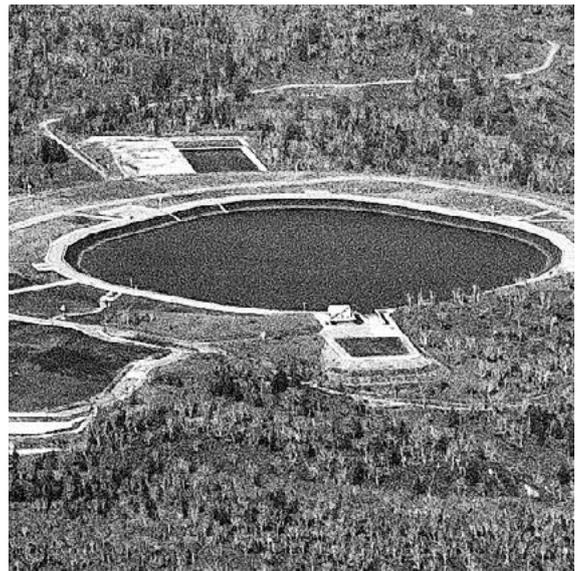
**答** 山田総務課長 義務的経費の増加と自主財源の減少傾向は職員共通の認識であり、今後ふるさと納税の収入増を計上するとともに、職員提案などの新しい発想の下に町財源の確保に努めていきます。また、補助金等を有効に活用して行政運営を行います。

**問** 鈴木議員 依 存財源に比重が傾くことは、財政の硬直化につながる。したがって、過去に指摘したとおり、中・長期の財政計画が必要となると考える。見解と状況をお伺いしたい。

**答** 梅田町長 財政運営については、将来に向けて考えていく必要があることから、令和4年まで中期計画がありますので、令和5年以降の中期計画を立てる必要があると考えています。

### 子育て支援の充実について

**問** 鈴木議員 地方創生5か年計画の最終年度である20



京極水力発電所

20年度末において、人口目標は3000人でしたが、本年8月末では2915人、5年間の出生数は75名でした。当初予測を大幅に下回っており、今後はさらなる子育て支援の充実を図る必要があると考える。町長は給付型奨学金を提唱されているので、今までの子供支援を整理して、さらなる充実を考えていただきたい。

**答** 梅田町長 できる範囲での支援の充実が大変重要だろうという点で、今回のコロナ禍においても、高校生・大学生に生活の支援金を給付したところですので、今後給付型奨学金といったことも、

上手に制度をつくっていかねばいけないと考えていますが、財源をどこに求めるかということもありますので、いろいろな方策を検討して、少しずつ進めていきたいと考えています。

### パワーアップ事業について

**問** 渡邊議員 道営土地改良(パワーアップ)事業において継続中ではあるが、設計変更などに伴い、受益者全員に対して承諾の了解取り直しはどのような場合に行われるのか。

**答** 小野寺産業課長 農業者30名が参加している事業ですが、その全体計画の事業費及び事業量が10%以上の増減を伴った場合には、地区全体の参画者から全体計画変更の同意の印鑑を徴収しております。

### ニトリ森林整備交付金について

**問** 大野議員 この交付金の概要について教えてください。

**答** 小野寺産業課長 ニトリ家具が会社の地域貢献、社会貢献という形で、各町村に募集を

されており、それに京極町が応募して、交付金をいただいています。町有林の植林の費用に充当させていただきますいております。

## 行政のデジタル化について

**問** 大野議員 コロナ禍でもかなりシステム開発が進み、行政でも手続きややり取りが電子化で進んでいるが、時間と労力がかかりかかっている状況だと感じる。職員の方々が、より効率的に業務をこなせるような形づくりをしていただきたい。

**答** 梅田町長 新型コロナウイルス感染症に対応した新しい生活様式の中で、行政についてもデジタル化の時代に遅れることのないようにやっていく必要があると思っております。経費の面では随分かかるといったような難しいところもあるかもしれませんが、これからのデジタル化の時代に合った形で、職員ともどもしっかりと身に付けながらやっていきたいと思っております。

## 名水プラザについて

**問** 小柳議員 レストランコーナーはいつ営業再開するの

か。ぜひ1日も早く再開していただきたい。

**答** 加藤企画振興課長 コロナ禍の中で新しい生活様式に沿った形で、飲食の部分についても再開するというところで事業者に強く要請をしていきたいと考えています。

**問** 大野議員 売店販売のみ行われているが、その中で職員含めてパートという部分で関わっている方々の雇用について、今の状況を早い段階で打破するよう形づくりをしつかりやっていただきたい。

**答** 梅田町長 雇用を守るという視点が非常に肝心だということもありますので、なおさら慎重に交渉していきたいと思っております。

## ふきだし公園上部の土地利用について

**問** 小柳議員 ふきだし湧水を守るべくふきだし公園上部に土地を購入しているが、その利用状況についてお知らせいただきたい。

**答** 加藤企画振興課長 土地の取得については、昨年では

ぼ一段落したところでありまして、今後は植樹の計画もあり、針葉樹だけでなく広葉樹も含めた中でどのように植樹をしていけばいいのか、また遊歩道の整備の計画も含めて、しつかりと練りたいと思います。

## 住宅使用料の滞納について

**問** 船場議員 収入未済額に2600万円という大きな金額があるが、今後不納欠損額が増えると推測すると、望ましくない。滞納をしないような方法を考えていただきたい。

**答** 高橋建設課長 今年から督促状を小まめに出すというのを強化しています。例えば、先月分の使用料を請求して期限までに支払いがなかった場合、翌月すぐ払ってくださいという通知を出しています。そういう通知を出すと大抵は反応があり、相談につながっていくのですが、何も反応がない、悪質性が高いものに関しては住宅の明渡し請求などの方法も視野に入れて、今後気を引き締め

て取り組んでいきたいと思っております。

**問** 船場議員 ぜひ全体的に強化をお願いし、副町長にもお話をいただきたい。

**答** 小林副町長 滞納の関係は、滞納整理実務者会議という会議を持つていろいろな勉強をしているところです。先ほど建設課長からありましたとおり、場合によつては公営住宅の明渡し訴訟も視野に入れながら、今後の滞納整理を考えていきたいと思っております。



ふきだし公園



決算特別委員会

報告

健全化判断比率及び資金不足比率  
(報告済)

**内容** 令和元年度決算に基づく本町の実質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字のため比率として出てきません。

令和元年度健全化判断比率 (単位：%)

| 実質赤字比率   | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率    | 将来負担比率    |
|----------|----------|------------|-----------|
| - (15.0) | - (20.0) | 7.1 (25.0) | - (350.0) |

※ ( ) は国が定めた早期健全化基準

令和元年度資金不足比率 (単位：%)

| 特別会計の名称 | 資金不足比率 | 経営健全化基準 |
|---------|--------|---------|
| 簡易水道事業  | -      | 20.0    |
| 下水道事業   | -      |         |

同意

命 教育委員会教育委員の任命  
(同意)

岡元 是功氏 (再任)

〔任期〕 令和2年10月1日から  
令和6年9月30日まで

山崎 康典氏 (新任)

〔任期〕 令和2年10月1日から  
令和5年9月30日まで

財産の購入  
(原案可決)

(原案可決)

〔購入財産〕 京極小中学校情報機器  
〔購入金額〕 1151万8100円

〔購入先〕 中央コンピュータ  
サービス株式会社

〔購入方法〕 後志営業所  
指名競争入札



補正予算

令和2年度  
京極町一般会計(第3回)  
(原案可決)

**内容** 予算の総額に、6760万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億1153万5千円とするものです。

歳入の内容

〔地方交付税〕 1252万6千円追加  
・地方交付税

〔国庫補助金〕

・新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金 4757万8千円追加

・子どものための教育・保育給付  
交付金 13万9千円追加  
・学校保健特別対策事業費補助金 167万5千円追加

〔道補助金〕

・子どものための教育・保育給付  
費交付金 12万2千円追加  
・地域づくり総合交付金(障害福祉分) 6万6千円

・地域づくり総合交付金（観光分）  
190万円追加

### 【町債】

・北海道総合行政情報ネットワーク改修事業  
360万円

### 歳出の内容

#### 【総務管理費】

・備品購入費 1038万7千円  
・消耗品費 29万5千円追加  
・修繕料 650万円追加  
・テレビ会議アプリケーション使用料 4万円

・北海道総合行政情報ネットワーク改修事業負担金  
364万7千円

・情報通信基盤整備事業  
300万円減額

#### 【徴税費】

・過誤納還付金  
30万円追加

#### 【社会福祉費】

・備品購入費 37万7千円  
・軽度・中等度難聴児補聴器購入費等給付費 10万円

・過年度国道超過交付金返還金  
179万7千円追加

#### 【児童福祉費】

・子どものための教育・保育給付費負金 87万4千円

・施設型給付費負担金  
38万4千円追加

#### 【商工費】

・京極町持続化支援金  
1300万円

・修繕料  
74万円追加

・水質検査手数料  
141万9千円追加



・きょうごくデイスカバリープロジェクト委託料 150万円

・新型コロナウイルス感染症の影響により、停滞している観光客の集客活動としてデジタルスタンプラリーを実施中。町内数か所のチェックポイントを巡って、スマホやタブレットでチェックマークを読み込み、チェックした数に応じて京極町の特産品を送付します。

・ふきだし公園園路整備工事  
396万円追加

#### 【消防費】

・消耗品費  
72万円追加

#### 【教育総務費】

・PCB廃棄物処理手数料 65万円

・PCB廃棄物処理運搬料 35万円

・学校インターネット回線増速設定作業委託料 534万8千円

・インターネット回線増強に係る回線使用料  
46万円

#### 【小学校費】

・備品購入費 224万7千円

### 令和2年度

### 京極町国民健康保険事業 特別会計（第1回）（原案可決）

**内容** 予算の総額に、25万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億1395万3千円とするものです。

### 歳入の内容

#### 【国庫補助金】

・社会保障・税番号制度システム整備費補助金  
25万3千円

### 歳出の内容

#### 【総務管理費】

・国民健康保険事務処理標準システム改修業務委託料  
25万3千円



### 規約の変更

北海道市町村総合事務組合規約の変更  
（原案可決）

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更  
（原案可決）

北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更  
（原案可決）

**内容** 構成団体の離脱に伴い、規約を変更するものです。

## 意見案

# 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 (原案可決)

提出者 小柳光義議員

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税の一般財源の激減が避けがたくなっている。

### 記

1. 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
4. 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
5. 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和2年9月11日

北海道虻田郡京極町議会  
議長 船場英雄

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣・  
経済産業大臣・内閣官房長官・経済再生担当大臣・まち・ひと・しごと創生担当大臣

## 意見案

# 国土強靱化に資する道路の整備等に関する 意見書 (原案可決)

提出者 村上敦議員

北海道は、豊かで美しい自然環境や広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食など、多様な魅力を有しており、国内外より訪れる観光客の増加が続いていたが、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本道の経済は食産業や観光業、農林水産業など幅広い分野において、大きな打撃を受けている。

今後は、感染抑制のための取組を継続しながら、経済活動との両立を図ることや復興に向けた取組を加速することが必要であり、そのためには、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域（生産空間）が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、生産性の向上に資する高規格幹線道路ネットワークの早期形成や機能向上が必要不可欠である。

また、本道は近年、豪雨、暴風雪、地震、津波などの自然災害時に発生する交通障害、多発する交通事故、道路施設の老朽化など、様々な課題を抱えている。加えて、本州に比べ積雪寒冷の度合いが特に甚だしく、除排雪等に要する費用も多額となっている。

こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、道路整備・管理に必要な予算を安定的かつ継続的に確保することが重要である。

よって、国においては、国土の根幹をなす高規格幹線道路から住民に最も密着した市町村道に至る道路網の計画的・体系的整備の必要性や、新型コロナウイルス収束後の物流・観光をはじめとする経済活動の復興における道路の重要性などを踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理の充実・強化が図られるよう、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

### 記

1. 長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、道路関係予算は所要額を満額確保すること。
2. 高規格幹線道路については、着手済み区間の早期開通はもとより、未着手区間の早期着手及び暫定2車線区間における4車線化といった機能向上を図ること。
3. 令和2年度までの限定的な措置となっている「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を継続し、対象事業の範囲を拡充すること。また、地方が国土強靱化地域計画に基づく事業を着実に推進するため、必要な予算を確保するとともに、緊急自然災害防止対策事業債等の継続を含めた地方財政措置制度の充実を図ること。
4. 道路施設の老朽化対策を推進するため、点検・診断・補修などのメンテナンスサイクルを確立し、予防保全を含む戦略的な維持管理・更新事業を行うための技術的支援の充実を図るとともに、対策予算を確保すること。
5. 冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進、安全で快適な自転車利用環境の創出、北海道観光の発展に資する交通ネットワークの形成など、地域の暮らしや経済活動の復興を支える道路の整備や管理の充実を図ること。
6. 泊発電所周辺の道路は、複合災害発生時における避難道路としての機能も有していることから、こうした道路の事業について、国の負担割合を引き上げるとともに、早急な整備と適切な管理を図るために必要な予算を別枠で確保すること。
7. 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の維持・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和2年9月11日

北海道虻田郡京極町議会  
議長 船場英雄

# 一 質 問

## ふきだし公園の再開発整備、いつになったら示されるのか

町長

令和2年度～4年度について、優先度の高い施設の整備に関して協議

問

令和元年6月定例会の一般質問で、再開発が進んでいない現状について、梅田町長は「年度内にまとまり次第、議会と協議していきたい」と答弁しています

が、すでに1年以上が経過しています。修繕工事だけではなく、再開発整備はいつ示されるのでしょうか。

答

梅田町長 大変遅くなりましたが、今年6月の全員協議会において、令和2年度から4年度ということで示し、整備する優先度の高い施設であるオートキャンプ場と水の遊び場の整備に関して協議しました。引き続きその内容を踏まえて検討を進め、必要な都度、議会とも協議していく

考えです。

大腸菌への対応として  
擬岩改修を最優先に

問

今年8月に湧水口の給水管から大腸菌が発生したと報道され、町は給水管の汚れや劣化が原因と見て、3本全てを交換するということですが、原因はそれだけではないと思います。

平成29年に専門家から、湧水を安全に守るには「湧水口の上部の土地を購入すべき」「湧水口付近の崩れている崖の擬岩を改修すべき」と指摘を受けました。土地の取得はしたものの擬岩の整備は、まだに計画・実施ともに行われて

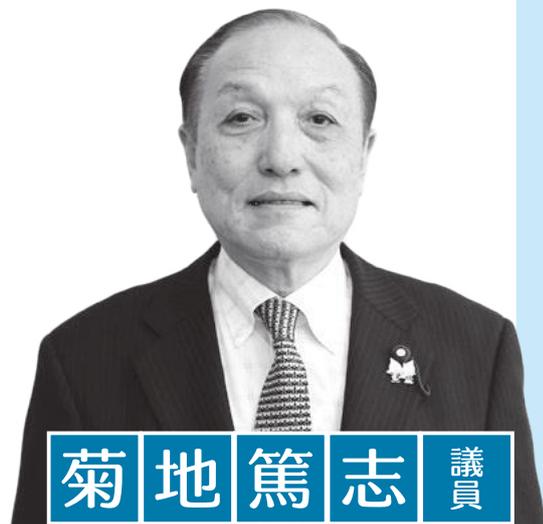
いません。

この8月に、水資源保全のために企業版ふるさと納税としてセコマと北洋銀行から寄附されたこと等を考えても、擬岩整備は最優先で進めるべきですが、いかがですか。

答

梅田町長 8月に配水管3本の取水場所を変更し、取り替えを行いました。今後は、水質検査を強化するなどしてふきだし湧水の安全、安心の確保に努めていく考えです。なお、9月3日に新たな配水管から水採取して、水質検査を進めており、検査結果判明後に配水管の使用を再開したいと考えています。

また、擬岩についても、計画を立てて慎重に取り扱っていくべき



菊地 篤志 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

ふきだし公園湧水の配水管



と考えており、来年度策定の長期計画にも、今後のあり方の基本コンセプトを町民の皆様と議論しながら、盛り込んでいくことも含めて検討を進めていきたいと考えています。

## 引き継ぎされず、先送りされている老木問題は

### 問

提出された計画では、令和2年度は修繕工事と植林、ボックスカルバート、3年度はオートキャンプ場と水の遊び場の設計予算が計上されていますが、その他の事業は全くありません。大腸菌が出た以上、湧水口の防止柵及び擬岩補修が最優先されるべきと思います。

また、公園内の歩道に面した崖の部分に、老木が相当数あります。議会でも調査や協議をしましたが、担当職員が替わるたびに引継ぎされず、先送りされて現在に至っています。これらについて、議会と協議をせず、行政の内部だけで一方的に整備計画を提出されるのはいかがなものか。今後このような進め方をしていくのですか。

### 答

**梅田町長** 老朽化が激しかったボックスカルバートは安全面から今年改修、老木等については、公園内を見た上で、担当課長等にも指示したところです。また、議会との協議に関しては、

先日、議員協議会の機会をもちました。今後も議論を重ねながら計画を進めていきたいと思っています。

## 行政と議会が一体となつて協議すべき

### 問

すぐやらなければならないものは相当数ありますし、議会としても、ふきだし公園に対しては相当な愛着や問題点に関する興味を持っています。早急に実施すべき事業や修繕箇所を洗い出して、皆さんと優先順位等を決めていかなければ、行き違いが出てくるではありませんか。

ふきだし公園及びスリーユーパークの新規事業も含めて、行政と議会が一体となつて協議する必要があると思いますが、いかがですか。

### 答

**梅田町長** ふきだし公園は、町民の皆さんをはじめ、議員各位が大変思い入れのある施設で、これからのまちづくりの中核となるとも思っています。これからもしっかりと次の世代に引き継げるような形で整備を進めていければと考えています。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

# 一 質 問

## 機能を失った10区集会所、 老朽化も踏まえ早急に検討を!!

町長 町内会と協議の上、スピード感を持つて対応  
していきたい

### 問

昭和52年に8世帯あつた10区の世帯数は、令和2年には3世帯に減少（うち1世帯が施設に入所中、ほか2世帯も高齢化などのため居住はしているが農業を廃業）しており、集会所は数年前より未利用、未使用の状態が続いています。町内会活動のための連絡、集会などは町内会長宅で実施し、老朽化した集会所は将来においても利用することはないと判断されているようですが、このまま放置することもできず、特に冬の除雪に苦慮しているとのこと

です。解体廃棄処理も一つの方策ですが、平家建てブロック造のため、町内会での処理は困難です。現状

### 答

を踏まえた中で早急に慎重に検討を実施してほしいと思いますが、処理について、費用の在り方も含め、どう考えますか。

梅田町長 10区集会所の扱いについては、町内会の方々から担当職員に「苦慮している」との話があつたと聞いており、先日建物を拝見して、老朽化も相が進んでいると認識しています。

所有者が曖昧なことや、現状直ちに倒壊の危険がある等でもないことから、現状のまま放置される可能性が高いと判断していますが、町内会の皆さんと協議の上、適切な取り扱い方法を判断し、スピード感を持つて対応していきたいと思つていきます。

## 課題を抱える町内会組織、 機能の再生・活性化を!

### 問

なお、集会所の改修事業への補助は事業費の8割までとされており、施設の除却は対象外ということになっているのが現状です。

町内会は、住民に最も身近なコミュニケーション組織として、

親睦行事などを通じて住民同士の交流を深めたり、生活に密着した活動が多岐にわたつています。取組の例としては、防犯・防災活動（防犯灯の管理、街灯の管理、交通安全、防災訓練等）、親睦活動（運動会、レクリエーション、お祭り等）、環境美化活動（地域の清掃、



村上 敦 議員

## 10区集会所



ごみ収集場所の管理等)、社会福祉活動(赤い羽根募金、歳末たすけあい運動、募金等)、相互扶助活動(葬儀などの慶弔等)、広報活動(広報紙の配布、回覧版の伝達等)です。

近年の39町内会も、ほとんどの世帯数が減少、高齢者世帯の増加、少子世帯の増加、連帯感の希薄化、ライフスタイルの変化などにより、活動を支える人材の不足や十分な活動に取り組む余裕がないなどの声も聞こえます。組織の機能低下などの課題を抱えている町内会も少なくありません。

効率的運営を考えた場合、行政が主体となつて各町内会と協議の上、統合再編を研究し、機能の再生、活性化を図り、支援すべきと思いますが、いかがですか。

**答** 梅田町長 本町には現在39の町内会(1100超の世帯が加入)があり、多岐にわたる活動を展開する中で、本町活性化等の一翼を担っていただいています。町民の互助組織としての役割は非常に大きく、特に災害時の活動が注目され、評価が高まってきているところですよ。今後とも時代の変化に沿って、存続に努力していくことが必要だと考えています。活動に支障を来している町内会があるかなど、実態を把握するよう努め、町が行っている運営負担金や集会施設の光熱水費の一部負

担などの支援をはじめ、今後の在り方に沿った必要な対策を改めて考えていく時期に来ているとも思われます。町内会の成り立ちそのものを考えると、まずは各町内会がしっかりと議論をして、今後の方向性等について合意形成を図っていくことが大切だと考えます。

### 町内会の統合再編の検討は行政主体で！

**問** まちづくりを考える上で町内会と行政との協力関係は必要不可欠なものですが、「町内会同士の協議では、そのときの話で消えてしまう」という声もあります。行政が主体となつて、各町内会と協議の上で統合再編を検討してほしいと思いますが、いかがですか。

**答** 梅田町長 行政主体でということの一つの方法かもしれませんが、まずは町内会自身からこの方向性を考えていくことも大事なことだろうと思います。この辺の整合性を取りながら、必要な取組を行っていきたいと考えます。



# 一 質 問

## ひまわりクリニックの職員全員にPCR検査を

町長 検温や手洗い、マスク、清掃や除菌などの感染防止策が重要

### 問

予算措置された新型コロナウイルスウィルス対応は、町民個々には商品券配付がメインです。これが感染予防に使われればいいのですが、効果は未知数です。

### 答

ひまわりクリニックの職員は、一人として感染してはならないと思います。職員にPCR検査か抗体検査を実施してはいいかがですか。  
梅田町長 新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校の消毒用アルコールやGIGAスクール構想の備品購入、商品券の配付、休業協力や感染リスク低減の支援金を支給しています。ひまわりクリニックの職員のPCR検査は、有用性は理解していますが様々なコストがかかります。

まずは、検温や手洗い、マスク等での防護対策、清掃と除菌の徹底など、十分な感染防止を講じていただくことが重要だと考えます。

### 交通弱者の利便性と商品券

### 問

飲食店限定商品券が配付されましたが、高齢者から「交通手段がなく使えない」「昼に使える飲食店が少ない」等の声が寄せられており、対策を求めます。8月末までにどのくらい使用されたのか伺います。

デマンドタクシーは台数も少なく、時間指定も飲食店の営業時間と合わず、利用者のニーズに对应していないと推測します。検討して

### 答

はいかがでしょうか。

梅田町長 8月26日現在の商品券の換金率は、飲食店限定商品券が36%、共通商品券が55・5%です。この商品券は、疲弊した飲食店や商工事業者を応援するものです。趣旨をご理解いただき、利用していただきたい。  
デマンドタクシーは、事業者も様々な要望にできる限り対応しているということですので、引き続き積極的にご利用いただければと思います。

### 安心して暮らせる町に

### 問

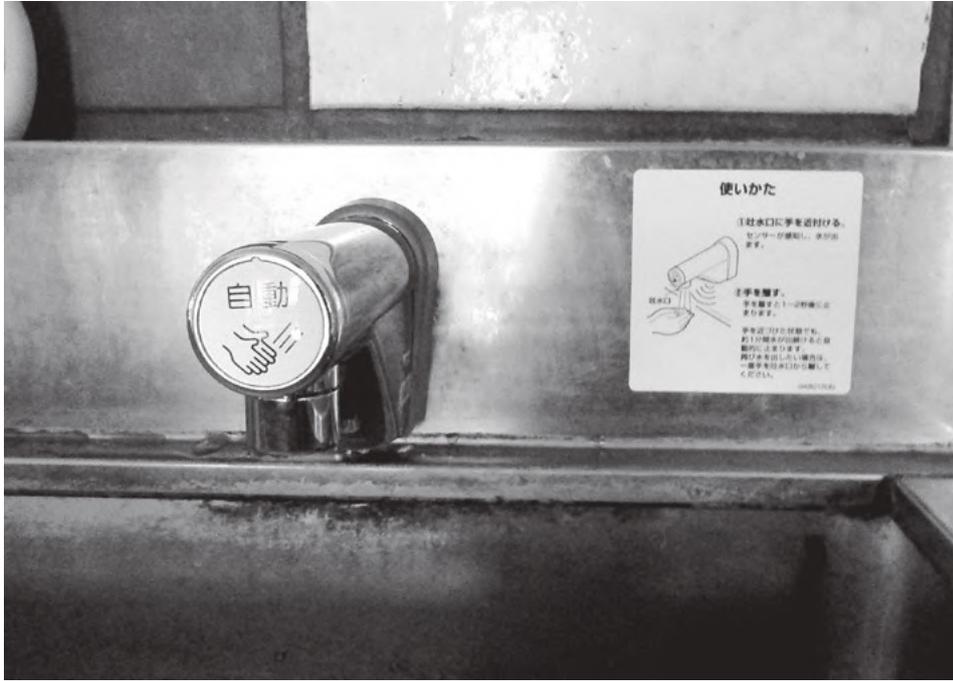
梅田町長は、就任以来大きな政治判断を下すような政



城田 幸俊 議員

# ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

非接触型のセンサー式水道蛇口（京極小学校）



策は打ち出していないませんが、町長が考えていたり、実際に行われている起案プロセスを伺います。  
私の周りから、町長はどんな人なのかという声をよく聞きます。コロナウイルスに配慮しながら、

町民との意見交換をしていただけたいと思えますが、いかがですか。

**答** 梅田町長 施策の立案過程では、私を含めた職員一人

一人が情報のアンテナを高く掲げ、感度を高めることが欠かせません。そのため、今年から若手職員に新聞6紙のスクラップを作成していただき、職員に読むように指導しています。

町民の声は、まずは議会議論が町民皆さんの声を聞く大事な場面だと考えています。また、各種団体からも予算の要望が寄せられることもあり、町民の方が役場にいられて要望を伝えていくこともあります。

一方で町の広聴機能として、例年11月頃にまちづくり懇談会を10地区で開催し、役場の管理職員が出向いて意見交換をしています。

## 教育施設における新型コロナウイルス対応は

**問** 学校保健特別対策事業として新型コロナウイルス対応

予算が計上されています。購入や修繕予定物品などの整備状況と、

GIGAスクール構想によるICT環境の整備状況を伺います。また、社会教育施設について、今後の見通しを伺います。

**答** 横路教育長 GIGAス

クール構想の整備では、小学校100台、中学校90台、合わせて190台の端末を導入すべく進めています。

施設内の予防対策では、夏季休業の短縮により7月末まで授業を行うことによる暑さ対策として、扇風機を小学校に26台、中学校に13台設置しました。衛生面では、トイレ個室に便座除菌クリーナーを小学校24台、中学校20台を配置し、各校の水道は、取っ手を手回し式からレバー式とセンサー式に交換修繕する作業を進めています。あわせて、マスクや消毒液などの必要物品も、消費状況を確認しながら備蓄に努めています。

社会教育は、スリーユーパークは10月31日、温水プールは9月30日まで運営します。総合体育館や湧学館などの屋内施設は、引き続き消毒、換気などを進め、段階的にできることに取り組んでいきたいと考えています。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

## 要 請 書

# 新たな過疎対策法の制定における過疎地域の振興に関する要請書

現行の過疎対策法は、人口減少、少子高齢化が急速に進展し、財政の脆弱な小規模自治体に取りましては、地域の維持・存続にとって欠くことのできない制度として定着しているところです。

こうした自治体が今後においても、豊かな自然景観や安定した食糧供給、国土の保全といった多面的機能を発揮して、我が国を支えていく役割を果たすためには、小規模自治体への国の思いやりが必要であると考えますので、新たな過疎対策法の制定におきましては、次の事項に格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます

### 記

1. 現行の過疎地域について、引き続き対象地域とすることを基本としていただきますようお願いいたします。
2. 本年発生しました新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会経済への甚大な影響を鑑み、特にそうした影響から容易に脱却することが難しい過疎地域の小規模自治体に対して、現行法の期限延長や新法の施行延期といった特段のご高配をお願いいたします。
3. やむを得ずに現行の過疎地域が新法において対象地域とならない場合においては、財政支出の大幅な増加を伴うという自治体財政への多大な影響を緩和するために、従前と同様に十分な経過措置を講じていただきますようお願いいたします。



北海道虻田郡京極町  
町長 梅田禎氏  
議会議長 船場英雄

9月30日に町長と議長が自民党の谷過疎対策特別委員に要請しました。

# 議会活動日誌

出席者はこのように表記しています

議長 副議長 正副議長 全員・議員多数

## 8月

18日

令和2年度自衛隊協力会後志隊区連合会総会（倶知安町）

21日

全員協議会

25日

後志議長会議（倶知安町）

26日

水の安全祈願祭（ふきだし公園）

28日

令和2年第1回後志広域連合議会臨時会（倶知安町）

## 9月

1日～2日

京極八幡神社例大祭（八幡神社）

4日

産業建設・総務合同常任委員会、議会運営委員会

5日

長谷川岳総務副大臣への要望会（倶知安町）

11日

令和2年第3回定例会 開会

15日～16日

決算特別委員会

17日

令和2年第3回定例会 再開・同日閉会

30日

過疎要請活動（東京都） →右ページの記事をごらんください。

羊蹄山麓町村議会正副議長会要望運動（札幌市）

## 10月

21日

議会だより編集委員会

28日

令和2年後志教育研修センター組合議会第2回定例会（倶知安町）

## 11月

4日

委員会自主協議会、全員協議会

5日

議会だより編集委員会

9日

令和2年第2回羊蹄山麓環境衛生組合臨時会（倶知安町）後藤・村上組合議員

10日

産業建設常任委員会

後志町村議会議長会臨時総会（倶知安町）

13日

議会だより編集委員会

## 「過疎対策事業債」 つてなあと？

過疎地域自立促進特別措置法（平成12年法律第15号）（以下、「過疎法」という）により「過疎地域」とされた市町村が、計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められる大変有利な地方債（過疎対策事業債（以下、「過疎債」という））のこと。

京極町においては、過疎債により、産業の振興や生活環境の整備、福祉、医療、教育など様々な分野において、各種事業を展開してきました。

しかし、来年3月末に期限切れとなる過疎法に代わる新法案で、京極町を含む道内で最大13市町村が「過疎地域」の指定から外れる見通しであることが報道されました。過疎債を発行できなければ、計画している事業を見直すということもあり得ます。

そのため、京極町議会としても十分な経過措置を設けてもらうよう、国に対して引き続き要望を行ってまいります。

・京極町が活用した主な過疎債（令和2年度分）  
京極温泉改修、除雪トラックの購入、水槽付消防ポンプ自動車の購入 ほか

# きょうごく今昔物語

※以前教育委員会が発行していた「ミズナラ」で連載していたものを、改めて議会だよりに掲載することにしました。



昭和44年 ばん馬競走

目名橋下での鞍馬(ばんば)競走の様子。当時は京極でも盛んに行われていました。露店も出たりして子供から大人まで熱の入った声がか会場内に響いていました。



現在はパークゴルフ場として賑わっています

## 表紙写真を募集しています！

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。

### テーマは「京極大好き！」

京極の美しい風景、みなさんの笑顔、季節を感じる写真など、なんでも結構です。詳しくは議会事務局(42-2111)まで。ご応募お待ちしております。



## 議会を傍聴しませんか？

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受け付けを行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の定例会は  
12月中旬開会予定です

## みんなの声を町政に

### 「陳情」「請願」をご存じですか？

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会では審査することに決定したものは慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え実現を図ります。

### 編集後記

この議会だよりが町民の皆様へ届く頃には、街並みも雪景色に変わっていると思います。本年は、コロナ禍の影響で保育園、学校行事の縮小、町のイベント等もすべてが中止となり、誠に残念で寂しい一年となりました。インフルエンザ、コロナウイルスへの感染予防を徹底しながら経済の活性化を図ることはたいへん難しいことです。

どの場面においても消極的な考え方にならないで、得ませんが、2021年オリンピックイヤーの中で社会全体に活気が戻り、普通の生活様式に戻れることを願っています。時期的に少しばかり早いかもかもしれませんが、町民の皆様方が良いお年を迎えられることを念願致しまして、編集後記と致します。(大野 利明)



### 議会だより編集委員会

委員長 鈴木 敏行  
副委員長 中村 厚子  
委員 大野 利明  
城田 幸俊